

独立行政法人地域医療機能推進機構相模野病院 第5回地域連絡協議会 議事概要

平成 29 年 7 月 20 日(木)	13:30-14:45	相模野病院7階 講堂
会議の招集者	相模野病院長 大井田正人	
会議の種類	第5回 相模野病院地域連絡協議会	
司会者	相模野病院 事務部長 神守実一	
書記	相模野病院 総合患者支援センター 高井晃	
病院側出席者 (敬称略)	院長 大井田正人、副院長 野田吉和、副院長 野田芳人、副院長 今崎貴生、 事務部長 神守実一(司会) 看護部長 田中敬子 副看護部長 近藤八重子、医事課長 高井晃、 訪問看護ステーション所長 石川由美、医療相談員 長塚裕二、地域連携室 菊池紀子	
地域委員出席者 (敬称略)	相模原市医師会長 竹村克二、相模原市病院協会名誉会長 黒河内三郎 相模原市薬剤師会常任理事 菅野宏一(代理)、相模原市消防局副消防局長 青木浩、 相模原市健康福祉局地域医療課長 増田美樹夫(代理)、相模原市社会福祉協議会長 戸塚英明、 市民代表 沼倉孝太、相模原市大野北地区自治会連合会長 河本博、患者代表 高倉正男	
病院側欠席者	なし	
地域委員欠席者 (敬称略)	相模原市病院協会会長 土屋敦、相模原市歯科医師会副会長 寺崎浩也、 相模原市薬剤師会長 小川護、相模原市健康福祉局保健所長 鈴木仁一、 相模原市健康福祉局福祉部長 小林和明、相模原市中央地区自治会連合会長 牛尾良一	
1.開会挨拶 大井田院長		
1.議事		
(1)当院の紹介率・逆紹介率について		
* 神守事務部長		
平成 27 年度と 28 年度の紹介率と逆紹介率の推移について説明。 紹介率につきましては、平成 28 年度が 39.5%となり、前年度比で 4.3 ポイントの増となっております。 また、逆紹介率については平成 28 年度が 29.5%となり、前年度比で 3.9 ポイントの増となっており、 紹介率、逆紹介率ともに若干ではありますが増加傾向にあります。		
(2)紹介患者の状況について		
* 神守事務部長		
紹介元医療機関の地域別推移については、紹介患者全体の内、相模原市内からの紹介が全体の 78.5%となっております。その他、相模原市以外では町田市が 7.6%で前年度から大きな変化はありません。 また、紹介疾患別推移では昨年同様に歯科口腔外科の患者さんが最も多く、これは相模原市中央区に 診療科が少ないためと考えています。		
(3)救急搬送の状況について		
* 神守事務部長		
救急搬送件については、平成 28 年度合計で 1504 件、月平均で 125 件の救急患者を受け入れました。 前年度合計が 1381 件であったので約 9%の伸びとなっております。		
(4)訪問看護ステーションについて		
*田中看護部長		
昨年 10 月のステーション開設以来、地域の皆さまには、大変お世話になりありがとうございます。 昨年度実績のほか、本年 4 月以降の動向についてもご説明いたします。		
①登録者数は 53 名で保険の内訳は医療保険が 7 名(13%)、介護保険が 46 名(86%)となっております。 また、新規利用者については、この 4 月に 10 名、5 月 6 月には各 5 名と順調に増加しています。		
②指示書別の医療機関では、当院以外の医療機関が 15%となっており、③連携する居宅介護支援事業所 は 25 か所に上り、地域との連携が進んできていると考えています。		
④の訪問看護利用状況です。10 月の開設以来、順調に利用者が増えてきましたが、本年度に入ってから 5 月以降は 200 件/月を超えて、多種の疾患に対応しております。		
今後も今まで以上に地域との連携に積極的に取り組んでいきますので、どうぞよろしく願いいたします。		

(5) 地域連携セミナー開催状況

* 神守事務部長

当院では平成 23 年から、地域の先生方を対象にした地域連携セミナーを年に 3~4 回程度開催してきました。本年度も 7 月 28 日の整形外科救急セミナーを 1 回目として、全 4 回のセミナーを計画しています。地域の医療情報の交換の場として活用頂ければと存じますので、今後とも積極的なご参加をよろしくお願いいたします。

(6) 市民公開講座の開催状況について

* 神守事務部長

当院では一般市民向けに公開講座を開催しています。本年 1 回目は 5 月 29 日(月)に循環器内科の講演会を開きました。地元自治会の協力を得て、回覧板に掲載したところ、78 名もの多くの参加がございました。本年 2 回目も 11 月に消化器内科の講演を予定しております。今後も公開講座等を通して、一般の皆さまへ医療情報を提供し社会貢献となるよう努力していきます。

(7) 新生児(NICU)医師確保について

* 大井田院長

神奈川県周産期救急医療システムにおいて、当院は県央北相地区の中核病院となっています。その中で、周産期、とりわけ未熟児医療を担う医師の確保が難しい状況が続いていますが、未熟児 医療のベッド数を減らすことなく周産期医療を継続するために、県や市また大学病院等に医師確保のため働き掛けを行っています。今後も行政ならびに先生方にご相談することもあるかと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

(8) 広報誌【地域と共に】の説明

* 神守事務部長

当院と地域の皆様との連携情報誌です。平成 19 年から発行し、現在通算 71 号目となります。

(9) 各(院外)委員から

* 増田健康福祉局地域医療課長

小児科医師確保の問題について、4 月に大井田院長より相談を受けました。現在、地域周産期医療の確保のために相模野病院の力になれるよう対応中ですが、なかなか厳しい現状です。今後も積極的に取組んでいきますので、よろしくお願いいたします。

* 青木副消防局長

市内の救急状況について。昨年度の救急要請件数は約 35000 件で過去最高でした。中でも 65 歳以上の患者さんが半数を超えています。そして、その件数は本年度も更新する勢いです。相模野病院の受入れは少しずつ伸びています。引き続きよろしくお願いいたします。また、相模野病院の救急セミナーに隊員が多数参加し、有意義な情報交換ができモチベーションも上がり、ありがたい取り組みでした。

* 菅野薬剤師会常任理事

訪問看護ステーションの利用状況概要の中に「独居での内服管理が難しい」というものがありました。薬剤師会では、在宅患者の内服管理を積極的に行っていますので、今後そういったケースがありましたら声掛けをよろしくお願いいたします。

* 黒河内病院協会名誉会長

病院協会では二次救急を受け入れてますが、小児科はありません。重労働ということもあり、医師が少なくてもどうしようありませんが、それでもこれからは小児の二次救急をやっていかなければ、と思っています。

* 竹村医師会会長

小児科の救急医療や医師確保の問題については、一つの病院や医師会だけの対応では解決は困難です。行政関係部署にも知恵をいただきながら、協力し一丸となって頑張っていきたいと思っております。

*** 戸塚社会福祉協議会会長**

相模野病院に自分が患者としてかかっていますが、相模野病院の会計システムは待ち時間が少なくストレスがありません。

社会福祉協議会ではコミュニティーソーシャルワーカーを置いて、市民の相談にあたっています。よろしくお願いいたします。

*** 高倉患者代表**

救急受入れについて。

・救急車が現場に着いてから、搬送病院への連絡や問合せに時間がかっているという話を聞きますが…

・(病院) やむを得ず満床状態で受け入れができないことがあります。少しでも受け入れ困難を減らそうと、新たなベッドコントロールのシステムを構築中です

・(病院協会) 夜間休日の重症ケースに対しては相模原ルールがあります。こういう救急のルールがあるところは県内でも他にはないのではないかと。

・(消防局) 実際に救急車が現着してから、病院に向かうまでの平均時間は約 20 分です。これは全国的に見て短いほうではありません。しかし、患者をきちんと正確に観察するにはある程度の時間がかかります。病院側もなるべく細かい情報を望んでますし、誤った情報で病院搬送すれば、更にそこから別病院に行かなければならず患者さんに不利益が生じます。病院の受入れ状況については、病院への搬送問合せ電話平均回数が 1.5 回となっています。

・(医師会) 医師会は一次救急を担っており、なるべく二次救急の負担を減らすようにしています。相模原ルールもあって、相模原市民は比較的恵まれた環境にあると思っています。

*** 沼倉市民代表**

小児科医が不足している中で、相模原市全体としてはどのように医師に活躍してもらえばいいでしょうか。

・(病院) 当院には 4 名の小児科医が勤務しており、比較的恵まれた環境だと思っています。小児科医不足解消は大変に難しい問題で、即効性ある打つ手はなかなかありません。病院をはじめとする医療関係部門と県や市など行政が一丸となって連携し対応するのが、今のところベストだと思っています。

分娩数と紹介率について。今回の資料によると「妊娠・分娩」の紹介件数が一昨年より増えています。これは出産数全体が増加したのか、それとも紹介率が上がったのでしょうか。

・(病院) 出産数は全国レベルと同様に減少しています。紹介数については NICU 等があることもあり増えています。

*** 河本大野北地区自治会連合会長**

今年度も相模野病院と自治会との間で人間ドック契約を結ぶことができ、自治会員が利用しています。また、市民公開講座の開催にも地域の皆さんが喜んでいました。

(9) 事務連絡

*** 神守事務部長 ***

平成 29 年度の次回地域連絡協議会の予定は

平成 30 年 2 月 15 日 木曜日です。